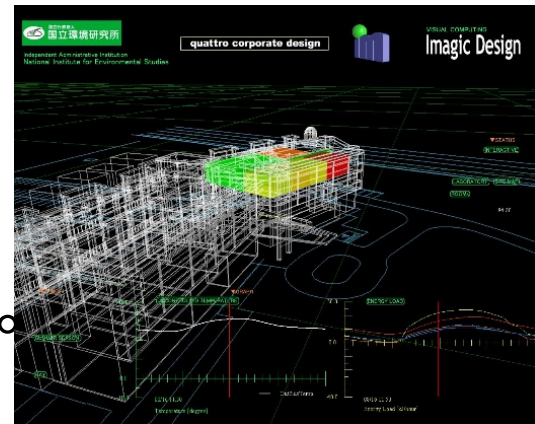


未来のために行動変革デザインに関する研究をしています

光、熱、視覚情報変化による快適性向上の評価手法を確立することで、スマートシティ実装への挑戦を行い、Well-beingの実現を試みています。ひとりひとりの行動と地域環境負荷（エネルギー・ゴミ・水、交通等）とを結び付け、環境品質（Quality）を上げ、環境負荷（Load）を少なくする手法、災害対策・BCPと将来の人口減少を見越したカーボンニュートラルなスマートシティ実装を試みます。



キーワード

スマートシティ、カーボンニュートラル、サステイナブルキャンパス、SDGs、環境シミュレーション

分野

建築・都市デザイン、建築設備、建築環境工学